

平成26年9月29日
中部地方整備局

お知らせ

伊勢湾の環境を見る・学ぶ・体験する

～なごや環境大学 共育講座「伊勢湾の水環境について考えよう」を実施しました～

1. 概要 :

伊勢湾再生海域検討会 環境活動実行委員会(※ 別紙1参照)では、なごや環境大学 共育講座「伊勢湾の水環境について考えよう」を本年6月から9月までに計4回実施しました。

環境に関心のある15名程度の参加者(東海三県在住の小学生とその保護者及び高校生など)が計4回の講座を通じて、伊勢湾(三河湾)の環境について、見て・学んで・体験しました。

表 なごや環境大学 共育講座「伊勢湾の水環境について考えよう」スケジュール

回	日程	タイトル	会場
1	6月29日	干潟と干潟の生き物体感!	藤前干潟活動センター(終了)
2	7月29日	三河湾の生き物体験!	蒲郡市竹島周辺(終了)
3	8月22日	名古屋港の水質を体験しよう!	国土交通省中部地方整備局 名古屋港湾事務所(終了)
4	9月23日	伊勢湾の漁業を知ろう!	名古屋市中生涯学習センター (終了)

(講座概要)

一般市民を対象にして、天然干潟での生物観察(1回目:藤前干潟、2回目:蒲郡市竹島周辺)や漁業の学習(4回目)などを通じて海を身近に感じていただくこと、また、水質調査を体験(3回目)することで水環境の現状を知っていただくこと等を通して、伊勢湾(三河湾)の環境改善に向けて、市民一人一人が出来ることについて考えていきます。

2. 開催状況 :

別紙2～5

3. 配付先 :

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、岐阜県政者クラブ、三重県政記者クラブ、豊橋市政記者クラブ、碧南市政記者クラブ、半田記者クラブ、蒲郡記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

4. 問合せ先 :

伊勢湾再生海域検討会 環境活動実行委員会
国土交通省中部地方整備局港湾空港部 海洋環境・技術課
課長補佐 渡邊 TEL: 052-209-6329



伊勢湾再生海域検討会

平成19年3月に策定された「伊勢湾再生行動計画」における海域での施策を検討するため設置された組織で学識経験者、専門家、市民・NPOなどにより構成されています。平成20年3月には、「伊勢湾再生海域推進プログラム」を策定し、以下のシナリオに基づいた取り組みを実施しています。

1. 貧酸素水塊の抑制と生物資源量の回復
2. 地産地消運動
3. ごみの少ない海の再生
4. 環境学習の実施
5. 人と海の結びつきを強化するための広報・PR

環境活動実行委員会

上記シナリオのうち、4. 環境学習の実施について、なごや環境大学 共育講座を活用した環境活動をおこなうため設置され、平成26年度には「伊勢湾の水環境について考えよう」を開設し、同共育講座の企画運営にあたっています。

なごや環境大学 共育講座第1回を開催しました

～干潟と干潟の生き物の体験！～

実施報告

6月29日(日)、藤前干潟活動センターにおいて、『なごや環境大学共育講座 第1回～干潟と干潟の生き物の体験！～』を開催し、12名の方にご参加いただきました。

本講座では、藤前干潟について学習した後、藤前干潟に入り、生き物観察や土管漁体験を行いました。



藤前干潟の学習の様子



土管漁の様子



干潟での調査の様子



振り返りの様子①



振り返りの様子②

藤前干潟の学習では、NPO法人藤前干潟を守る会の戸苅さんから、藤前干潟に多様な生き物が生息していることや渡り鳥にとって重要な湿地であることを教えていただきました。

藤前干潟の調査では、参加者全員が素足で干潟に入って、干潟の一角を手やスコップで掘り、干潟に生息する生き物を見つけました。最後に、2007年の同調査との結果を比較し、藤前干潟における生き物の生息現状を確認しました。

なごや環境大学 共育講座第2回を開催しました

～三河湾の生き物体験！～

実施報告

7月29日(火)、生命の海科学館において、『なごや環境大学共育講座 第2回～三河湾の生き物体験！～』を開催し、14名の方にご参加いただきました。

本講座では、蒲郡市春日浦人工干潟の見学や竹島周辺に生息する生き物について学習をした後、竹島での生き物観察などを行いました。



竹島での生き物観察の様子①



竹島での生き物観察の様子②



春日浦干潟の見学の様子



講座の様子

春日浦人工干潟の見学では、地元住民から直接、昔と今の干潟の姿を教えてくださいました。

講座では、生命の海科学館の浅井さんから、竹島には多様な生き物が生息していることや、それらの生き物の特徴などを教えてくださいました。また、海には毒を持った危険な生き物もいることや生き物観察を行う時の注意事項を教えてくださいました。

竹島の生き物観察では、NPO法人三河湾シーブリーズ永田さんなどの引率のもと、参加者それぞれが生き物を探し、貝やカニなど様々な生き物を見つけました。最後に、参加者それぞれが竹島で見つけた生き物を発表し、三河湾の生き物と三河湾の環境について学習しました。

なごや環境大学 共育講座第3回を開催しました！

～名古屋港の水質を実感しよう！～

実施報告

8月22日(金)、国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所において、『なごや環境大学共育講座 第3回～名古屋港の水質を実感しよう！～』を開催し、9名の方にご参加いただきました。

本講座では、水質調査について学習した後、名古屋港の水質調査や実験を行いました。また、名古屋港の見学も行いました。



護岸での採水の様子



採水ビン作成の様子



名古屋港見学の様子



水質調査の様子

水質調査では、名古屋港見学時に沖合で採水した海水や、参加者自らが作製した採水ビンで浮棧橋から採水した湾奥の海水、水道水について、簡易水質調査キットを用いて栄養分を調査しました。

また、海水中の塩分量を調べる実験やプランクトンの観察も行いました。

最後に、今回調査した水の水質調査結果を比較し、名古屋港の環境について振り返りました。

なごや環境大学 共育講座第4回を開催しました

～伊勢湾の漁業を知ろう！～

実施報告

9月23日(火・祝)、名古屋市中生涯学習センターにおいて、『なごや環境大学共育講座 第4回～伊勢湾の漁業を知ろう！～』を開催し、14名の方にご参加いただきました。

本講座では、伊勢湾の漁業について学習した後、参加者全員で伊勢湾で獲れた魚を食べる魚食を体験しました。また、ワークショップを行い、伊勢湾の環境について考えました。



鰯を三枚おろしにする様子



山本組合長の漁業のお話の様子



共育講座の思い出の発表の様子



ディスカッションの様子

豊浜漁業協同組合の山本組合長から、伊勢湾は豊かな漁場で漁業が盛んであることを紹介いただきました。

魚食体験では、蒲郡の漁師 壁谷さんの指導のもと、伊勢湾で獲れた鰯を使ったつみれ汁や、穴子の干物を使ったおにぎりなどを作り、参加者全員で頂きました。

最後に、本共育講座(第1回から第4回)のまとめとして、ワークショップを開催しました。ワークショップでは、人間の生活が伊勢湾に与えている影響を知り、伊勢湾を身近な海にするために下水に流すものに気を付けていきたいや、豊かな漁場である伊勢湾の地産地消を心がけていきたいや、伊勢湾に繋がる川などで生き物に触れ合える環境を目指したいなどの意見が出されました。